



日本フラワー・オブ・ザ・イヤー

[ジャパンフラワーセレクション 2024 - 2025]

■ 今年最高の花、日本フラワー・オブ・ザ・イヤー2024が決定しました！

ジャパンフラワーセレクション実行協議会（事務局：（一財）日本花普及センター）は、切花・鉢物・ガーデニングの各部門で審査会を行い、89品種を業界が推奨できる品種としてジャパンフラワーセレクション受賞品種に選定しました。そして、この受賞品種の中から11月19日（火）に開催した中央審査委員会での厳正な選考の結果、今年の「フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）」を決定しました。（受賞品種のうち、最優秀賞、優秀賞及び特別賞の受賞品種一覧はp.2～5を参照）

最優秀賞、優秀賞及び特別賞の受賞品種の審査講評等の詳細については、「受賞品種解説」にてご紹介しています（ジャパンフラワーセレクションのHP <http://jf-selections.net/> に掲載）。

ジャパンフラワーセレクション（JFS）とは、2006年4月からスタートした日本で唯一の統一的花きの新品種認定事業です。『いい花の新基準。』を合言葉に、毎年、次々と市場に導入される花きの新品種のなかから、生活者へ自信をもって推奨できる新品種を公正な立場で審査し、業界として推奨できる品種を選定してJFS受賞品種として発表しています。審査は、切花部門、鉢物部門、ガーデニング部門の3部門で行われています。これらJFS受賞品種は、認定登録を経て専用のロゴマーク（JFSマーク）を付けて販売されています。各審査会において受賞品種の中から、ベスト・フラワー（優秀賞）、その他特別賞の選定が行われています。更に、ベスト・フラワー（優秀賞）の中から、年末に開催される中央審査委員会でフラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）の選定を行い、その年の日本フラワー・オブ・ザ・イヤーとして表彰しています。なお、フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）は、各部門でその年の最も優れた品種に与えられます。

***各品種の審査講評等の詳細については「受賞品種解説」として、ジャパンフラワーセレクションのホームページ <http://jf-selections.net/> の「WHAT'S NEW」に掲載しておりますので、ぜひご覧ください。**



日本フラワー・オブ・ザ・イヤー2024「最優秀賞」受賞品種（詳細はp.6～10を参照）

切花部門	鉢物部門	ガーデニング部門
 <p>品目名：カーネーション 品種名：テルミ 受賞者：カネコ種苗（株）（群馬県） 育成者：金丸 直明 育成者権者：カネコ種苗（株）</p>	<p>*本年度のフラワー・オブ・ザ・イヤーは2品種選定されました。</p>  <p>品目名：ブルーベリー 品種名：ブッシュェル・アンド・ベリー サファイアカスケード 受賞者：（株）エム・アンド・ビー・フローラ（山梨県） 育成者：Star Roses and Plants 育成者権者：（株）エム・アンド・ビー・フローラ</p>  <p>品目名：エラチオールベゴニア 品種名：ブランレーヌ 受賞者：須藤園芸（群馬県） 育成者・育成者権者：須藤 裕政</p>	<p>*本年度のフラワー・オブ・ザ・イヤーは2品種選定されました。</p>  <p>品目名：ニチニチソウ 品種名：サニープリンセス ブルー 受賞者：サントリーフラワーズ（株）（東京都） 育成者：友松 康一 育成者権者：サントリーフラワーズ（株）</p>  <p>品目名：トレニア 品種名：スパートレニア カタリーナ ラムレーズ 受賞者：（株）ハクサン（愛知県） 育成者：（株）ハクサン 育成者権者：（株）ハクサン</p>  

日本フラワー・オブ・ザ・イヤー2024 最優秀賞・優秀賞・特別賞の受賞品種・受賞者

切花部門 / 鉢物部門 / ガーデニング部門

切花部門

品目	品種名	受賞者	育成者（または育成者権者）	審査会	賞名
カーネーション	テルミ	カネコ種苗（株）	金丸 直明	春	フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）
キク	クチュールブラッシュ	（株）デリフローラジャパン	Deliflor Royalties B.V.	春	ベスト・フラワー（優秀賞） ジャパンデザイン特別賞
トルコギキョウ	カフェドレープ	カネコ種苗（株）	北爪 伸英	春	ベスト・フラワー（優秀賞） ブリーディング特別賞
バラ	ひまり	やぎバラ育種農園	やぎバラ育種農園	春	ベスト・フラワー（優秀賞） カラークリエイティブ特別賞 ニュースタイル特別賞
バラ	ホーリー	やぎバラ育種農園	やぎバラ育種農園	春	ベスト・フラワー（優秀賞） ライフデザイン特別賞
バラ	リージェントパーク！	イノチオ精興園（株）	Petrus Schreurs	春	ベスト・フラワー（優秀賞） ライフデザイン特別賞
バラ	レッドモヒート	（有）たなまち園芸場	棚町 満	春	ベスト・フラワー（優秀賞） モーストジョイ特別賞
アスター	ボブサーモンオレンジ	（株）ミヨシ	satimex Quedlinburg GmbH	秋	ベスト・フラワー（優秀賞） ニューバリュー特別賞
アスター	ボブパープルアッシュ	（株）ミヨシ	satimex Quedlinburg GmbH	秋	ベスト・フラワー（優秀賞） カラークリエイティブ特別賞
ダリア	ホットピンクオセロ	（株）ミヨシ	秋元 徹	秋	ベスト・フラワー（優秀賞） グッドパフォーマンス特別賞 ブリーディング特別賞 モニター特別賞（秋）
キク	シャボンレッド	（株）デリフローラジャパン	Deliflor Royalties B.V.	春	ジャパンデザイン特別賞
キク	セイモラレス	イノチオ精興園（株）	イノチオ精興園（株）	春	ジャパンデザイン特別賞
ダリア	ピコリータ	（株）ミヨシ	秋元 徹	春	フォトジェニック特別賞 モニター特別賞（春）
トルコギキョウ	ノアシルキーピンク	（株）ミヨシ	（株）ミヨシ	春	グッドパフォーマンス特別賞

バラ	エマーブルホワイト	(株) ROSETIQUE JAPAN	(株) ROSETIQUE JAPAN	春	カラークリエイト特別賞
バラ	マダムカヨコ	(有)アミノ	今井 清	春	フレグランス特別賞
キク	ドロップショット	(株)デリフロールジャパン	Deliflor Royalties B. V.	秋	グッドパフォーマンス特別賞
キク	ブラーノオレンジ	(株)デリフロールジャパン	Deliflor Royalties B. V.	秋	フォトジェニック特別賞
バラ	ルナベル(美月) *出品時 OKMT No. 13	(株) ROSETIQUE JAPAN	岡松 計仁	秋	ライフデザイン特別賞
バラ	セントジェイムスパーク!	イノチオ精興園(株)	Petrus Schreurs	秋	モーストジョイ特別賞
バラ	ノア	(有)アミノ	今井 清	秋	フレグランス特別賞

鉢物部門

*本年度の鉢物部門のフラワー・オブ・ザ・イヤーは2品種選定されました。

品目名	品種名	受賞者	育成者 (または育成者権者)	審査会	賞名
ブルーベリー	ブッシュェル・アンド・ベリー サファ イアカスケード	(株)エム・アンド・ビー・フローラ	Star Roses and Plants	春	フラワー・オブ・ザ・イヤー (最優秀賞)
エラチオールペゴニア	ブランレーヌ	須藤園芸	須藤 裕政	秋	フラワー・オブ・ザ・イヤー (最優秀賞)
アジサイ	星のかけら	(有)さかもと園芸	ピムマ ティアムチャイ	春	ベスト・フラワー(優秀賞) ジャパンデザイン特別賞
ニューギニアインパチェンス	サンパチェンス レッドキャンディー	(株)サカタのタネ	(株)サカタのタネ	春	ベスト・フラワー(優秀賞) フォトジェニック特別賞
バラ	ストロベリーカメレオン	(株) ROSETIQUE JAPAN	(株) ROSETIQUE JAPAN	春	ベスト・フラワー(優秀賞) グッドパフォーマンス特別賞
マンガベ	プレイングハンズ	(株)ハクサン	Walters Gardens	秋	ベスト・フラワー (優秀賞) ニュースタイル特別賞 モニター特別賞 (秋)
ファレノプシス	コユキ	(有) 椎名洋ラン園	椎名 正剛	秋	ベスト・フラワー(優秀賞) グッドパフォーマンス特別賞
カリブラコア	ティックトック ブルー	デュメンオレンジジャパン(株)	Dümmen Orange	春	カラークリエイト特別賞
カーネーション	ひなあられ	雪印種苗(株)	雪印種苗株式会社/国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構	春	フレグランス特別賞

カーネーション	ピンクアンドプラウド	デュメンオレンジジャパン(株)	Dümmen Orange	春	ブリーディング特別賞
アジサイ	月影	久留米花卉園芸農業協同組合	坂本 和盛	春	モニター特別賞 (春)
ニューギニアインパチェンス	サンパティオ ブラッシュピンク	(株)サカタのタネ	(株)サカタのタネ	春	グッドパフォーマンス特別賞
サルビア	パープルリッチ (仮)	横浜植木(株)	山口 絵梨香	春	ブリーディング特別賞
シクラメン	ドラゴン ディープブルー	(株)ハクサン	Schoneveld Breeding	秋	ライフデザイン特別賞
シクラメン	ドラゴン ライトブルー	(株)ハクサン	Schoneveld Breeding	秋	ライフデザイン特別賞
ファレノプシス	ラブリーヘイズ	アイファーマーグループ 蘭工房	服部 健治	秋	カラークリエイト特別賞
セイヨウダイモンジソウ	ダンシングピクシーターリー	童仙房ナーセリー&ガーデン	Josef Heuger	秋	ジャパンデザイン特別賞
セイヨウダイモンジソウ	ダンシングピクシートニー	童仙房ナーセリー&ガーデン	Josef Heuger	秋	グッドパフォーマンス特別賞

ガーデニング部門

*本年度のガーデニング部門のフラワー・オブ・ザ・イヤーは2品種選定されました。

品目名	品種名	受賞者	育成者 (または育成者権者)	観察期間	賞名
ニチニチソウ	サニープリンセス ブルー	サントリーフラワーズ(株)	友松 康一	2024. 5/18 ~ 10/8	フラワー・オブ・ザ・イヤー (最優秀賞)
トレニア	スーパートレニアカタリーナ ラムレーズン	(株)ハクサン	(株)ハクサン	2024. 5/18 ~ 11/18	フラワー・オブ・ザ・イヤー (最優秀賞)
ベロニカ	ウィザーディング ホワイトワズ	(株)ハクサン	Walters Gardens	2024. 4/30 ~ 11/18	ベスト・フラワー (優秀賞) コンテナ・ガーデンパフォーマンス特別賞 ニューバリュー特別賞
カリロファス	サニーチャープ	(株)ハクサン	WinGen	2024. 5/18 ~ 11/18	ベスト・フラワー (優秀賞) ニューバリュー特別賞 ガーデンパフォーマンス特別賞
ルドベキア	アーバンサファリ サバンナサンセット	(株)ハクサン	Thompson and Morgan	2024. 5/25 ~ 10/8	ベスト・フラワー (優秀賞) カラークリエイト特別賞 フォトジェニック特別賞
アンゲロニア	エンジェルフレア ブラック	(株)エム・アンド・ビー・フローラ	Ball Horticultural Company	2024. 6/4 ~ 10/8	ベスト・フラワー (優秀賞) カラークリエイト特別賞 ガーデンパフォーマンス特別賞
ニチニチソウ	タイタニウム ポルカドット	(株)エム・アンド・ビー・フローラ	Ball Horticultural Company	2024. 6/4 ~ 10/8	ベスト・フラワー (優秀賞) ブリーディング特別賞 コンテナ・ガーデンパフォーマンス特別賞

ニチニチソウ	まんまるピンカ ローズ	(株)エム・アン ド・ビー・フロー ラ	(株)ミヨシ	2024.6/4 ~ 10/8	ベスト・フラワー (優秀賞) コンテナ・ガーデンパフォーマンス特別賞
モナルダ	ビーメイン レッド	(株)エム・アン ド・ビー・フロー ラ	Ball Horticultural Company	2024.6/4 ~ 10/8	ベスト・フラワー (優秀賞) ブリーディング特別賞 ガーデンパフォーマンス特別賞
ペチュニア	YES! ミルキーシャ ワー	(株)エム・アン ド・ビー・フロー ラ	(株)ミヨシ	2024.6/4 ~ 10/8	ベスト・フラワー (優秀賞) コンテナ・ガーデンパフォーマンス特別賞

切花部門

フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）2024 カネコ種苗(株) カーネーション「テルミ」

受賞者：カネコ種苗(株)（群馬県）
 育成者：金丸 直明
 育成者権者：カネコ種苗(株)
 ホームページ：<http://www.kanekoseeds.jp>
 審査講評： 極薄いクリーム地にライラックがかかったピンク色の覆輪のスプレーカーネーション。丸い花弁のふんわりとした雰囲気と、優しいグラデーションの花色がマッチしている。万人に好まれるタイプのスプレーカーネーション。

アレンジメントの中に添える花としてのスプレーカーネーションとしてだけでなく、カーネーションの魅力を改めて感じさせてくれる逸品。



■受賞者コメント

【開発の経緯・開発のコンセプト】

丸弁でかわいい雰囲気の花形と優しい花色を追求して開発しました。特に花形については、丸弁で全く乱れない整った形を突き詰めて選抜しました。花屋さんで販売されていて、「思わず足を止めて見てしまうような花」を目指して開発しています。

【開発の面白さ・今後の展開など】

私自身物心ついた時からの花好きで、常に一消費者の目線で、自分自身がきれいだな、かわいいなと感動するような花を選抜するよう心掛けています。今後も色々な花色で、見て感動してもらえるような花をお届けしていきたいと考えています。

受賞者：（株）エム・アンド・ビー・フローラ（山梨県）

育成者：Star Roses and Plants

育成者権者：（株）エム・アンド・ビー・フローラ

ホームページ：<https://www.mbflora.co.jp/companyprofile/>

審査講評：ブルーベリーの従来品種の樹高は1~3mであるのに対し、樹高30~90cmほどの矮性シリーズのなかのひとつ。

樹高50cm程度とコンパクトながら、分枝性にすぐれ、1株でも結実し、たくさんの果実を

つけるので、見て食べて楽しめる鉢物として注目されるだろう。また、枝垂れる樹形を生かしてハンギングバスケットでも育てられるなど、ブルーベリーの新しい楽しみ方が期待できる。



■受賞者コメント

【開発の経緯・開発のコンセプト】

樹高は50cm程度のコンパクトな草姿で鉢で育てられることから、玄関やベランダなど場所を選ばずに楽しむことができます。一般的なブルーベリーは結実するのに2品種以上が必要ですが、1本でたくさんの実を付けてくれることから、従来にはない性質を兼ね備えている品種と言えます。

【開発の面白さ・今後の展開など】

同品種は這い性でハンギングバスケットでも育てられますが、他にも果実の味や、葉色、樹形など個性あふれる品種がシリーズ内にはありますので、今後の展開にもご期待ください。

鉢物部門

フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）2024

須藤園芸 エラチオールベゴニア「ブランレーヌ」

受賞者：須藤園芸（群馬県）
 育成者：須藤 裕政
 育成者権者：須藤 裕政
 ホームページ：http://www.sutoengei.com
 審査講評：深みのあるアイボリー色、中心部がグリーンがかり、優しい印象のグラデーションが美しいエラチオールベゴニア。八重咲きの上、花が大きく豪華で気品がある。

ギフトにはもちろん、室内で楽しむ植物としてホームユースにしてもインテリアになじみやすい色でおすすすめ。



■受賞者コメント

【開発の経緯・開発のコンセプト】

従来品種クララのなかに色の違う変異株を発見、シックなアイボリー調の花色とエレガントな八重咲きの花に心が奪われました。今までにない上品な色合いは、どんなシーンにも似合い素敵な空間を演出してくれるエラチオールベゴニアです。気品のある姿からフランス語で白き女王という名のブランレーヌと命名しました。

【開発の面白さ、今後の展開など】

交配が出来ないエラチオールベゴニアから変異株として誕生した観る人を魅了する奇跡の新品種です。大切に販売していきたいです。一年を通して生産できるので季節を問わずご利用いただけます。豊富なサイズで提供できるので用途の幅も広がり、ギフト、装飾、ホームユースなど様々な需要に対応できます。

ガーデニング部門

フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）2024

サントリーフラワーズ（株）ニチニチソウ「サニープリンセス ブルー」

8/20撮影



受賞者：サントリーフラワーズ(株)（東京都）
 ホームページ：<https://www.suntory.co.jp/flower/>
 育成者：友松 康一
 育成者権者：サントリーフラワーズ(株)
 観察期間：2024年5月18日～10月8日
 審査講評：花卉の中心から細い花卉が伸び八重咲きとなるニチニチソウ。従来のニチニチソウのイメージを変える品種。

5月中旬の定植直後からよく分枝し、すぐに多くの花が楽しめる。従来の八重のニチニチソウにみられる葉のよじれがなく、つやもあり葉も美しい。

同シリーズの3色展開のうちブルーは、ピンク・ホワイトよりやや花径が大きい。発色は露地花壇よりハウスのほうが良いという評価もあった。ピンチは特に不要のようだが、生育が非常に旺盛なため、8月下旬に一度行ったところ、よりまとまりが良くなった。こんもりとした1株の満足度も高く、涼し気なブルーの八重のニチニチソウとしての新規性など、見所の多いおすすめできる品種。



屋根付き施設



▲2024/5/30（定植後12日）

▲2024/6/27（定植後40日）

▲2024/7/25（定植後68日）

▲2024/8/22（定植後96日）

▲2024/9/19（定植後124日）



露地花壇



▲2024/5/30（定植後12日）

▲2024/6/27（定植後40日）

▲2024/8/8（定植後82日）

▲2024/9/19（定植後124日）

■受賞者コメント

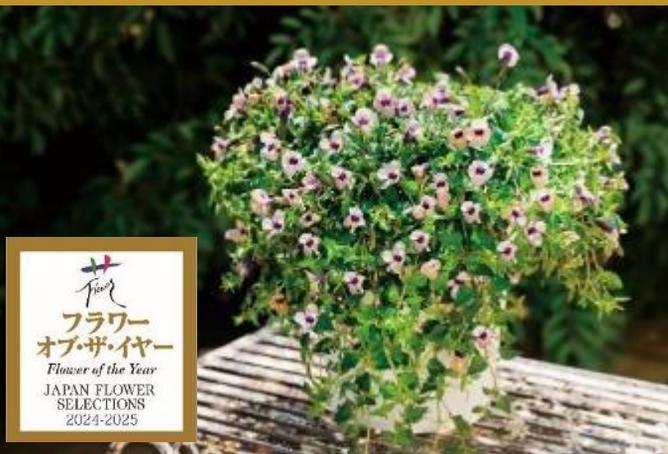
【開発の経緯・コンセプトなど】“サニープリンセス”は八重ニチニチソウに特徴的な葉のよじれ、分枝のしにくさを改良し、植え付け直後から旺盛に成長する育てやすいブランドです。ファンサイトをを通じてネーミング、ラベルデザインなどお客様と一緒に新しいカタチで商品化を進めてきました。

【開発の面白さ、今後の展開など】ニチニチソウは暑さ、乾燥に強く、日本の夏にぴったりな花です。サントリーフラワーズの“サニープリンセス”、“フェアリースター”はユニークな花型に加え、耐病性試験による蒸れに強い品種を選抜しています。今後もお客様のお庭で、シーズンを通して簡単に楽しんでいただける品種を提案していきたいと思えます。

ガーデニング部門

フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）2024

（株）ハクサン トレニア「スーパートレニア カタリーナ ラムレーズン」



受賞者：（株）ハクサン（愛知県）
 ホームページ：<https://hakusan1.co.jp/>
 育成者：（株）ハクサン
 育成者権者：（株）ハクサン
 観察期間：2024年5月18日～11月18日
 審査講評：分枝性に優れる多花性のスーパートレニア「カタリーナ」シリーズの新色。2019年出品の同シリーズ「ピンクリバー」、2023年出品の「アメジスト」と同様で高温多湿に強く、連続開花性は特筆に値する。

シックな色あいのため、同シリーズの中では花が少なく見えやすい一方、他の花との調和はとりやすい。這性が強く、土についた節から根が出て広がるので、1株が覆う面積が大きくグランドカバーとしても活用できる。観察では、鉢植えのみ一度切り戻し、株の姿を整えた。花色の面白さを近距離から観賞してもよいし、露地花壇などでは切り戻し無しで旺盛に育ててもよい。

花から摘みも不要で、初心者にも育てやすくおすすめできる。



8/20撮影



▲2024/5/30（定植後12日）



▲2024/7/11（定植後54日）



▲2024/8/22（定植後96日）



▲2024/9/19（定植後124日）



▲2024/11/14（定植後180日）



▲2024/5/30（定植後12日）



▲2024/7/11（定植後54日）



▲2024/9/19（定植後124日）



▲2024/11/14（定植後180日）

■受賞者コメント

【開発の経緯・コンセプトなど】ロングセラーのスーパートレニアに新色を求める声に応え、開発を進めました。「どんなに暑くてもへっちゃら！」をコンセプトに、既存品種に劣らない生育旺盛さと耐病性を兼ねそろえた新たな品種を目指しました。

【開発の面白さ、今後の展開など】明るくハッキリした色合いが多いトレニアで、ラムレーズンのような花色が出てくることは珍しく、また、気温や日当たりで花色が変わる点も魅力的です。個性的な色合いが受け入れられたことに感謝し、今後も「面白い！」と感じてもらえる品種を幅広く生み出していきます。



1. フラワー・オブ・ザ・イヤー(最優秀賞)

各部門の中で最も優れた1品種に授与します。
各審査会での「ベスト・フラワー(優秀賞)」(10点満点の8.0点以上)から、得点、授賞に対する評価、ガーデニング部門は栽培状況データなども踏まえて、11月下旬の中央審査委員会で決定します。

2. ベスト・フラワー(優秀賞)

各部門で、姿、形、デザインに加えて栽培のしやすさなど全体的にバランスのよい優れた品種に授与されます。
各審査会でのジャパンフラワーセレクション入賞品種の中から10点満点の8.0点以上と採点された品種です。

3. ジャパンフラワーセレクション特別賞

各審査会での受賞品種(10点満点の7.0点以上)の中から、花の業界にとって意義があり、新しい可能性を感じさせ、特別なインパクトを与えた品種に授与されます。
なお、以下の賞が設定されていますが、該当する品種がない年は、授与されません。

「モーストジョイ特別賞」

気分をデザインする品種。それがあるだけで、喜びに満ち、楽しい気分などをもたしてくれる品種に授与されます。

「ニューバリュー特別賞」

花の新たな価値観をデザインする品種。今までにない新しい価値観を感じさせ、フラワーデザイン、ガーデンデザインの多様性や可能性を広げて花文化の未来に貢献する品種に授与されます。

「ニュースタイル特別賞」

斬新で優れた形状をもつ品種です。これまでになかった新たな花型、葉型、草姿等を持ち、業界にインパクトを与えた品種に授与されます。

「フレグランス特別賞」

芳香がうるわしく、香りのデザインが優れた品種に授与されます。

「ブリーディング特別賞」

育種技術により花の芸術性・商品性を高めた品種です。これまでになかった価値観や形質を生み出し、育種の開発コンセプト、育種技術力が優秀で、デザイン・芸術性、商品性の高い品種に授与されます。

「カラークリエイティブ特別賞」

花の色の流行を先取りした品種です。人の色彩の感性に訴えて、新たな花色の創造を期待させる品種に授与されます。

「グッドパフォーマンス特別賞」

(切花部門・鉢物部門)
これまで比べて、生産者にとっても消費者にとっても扱いやすく、育てやすい品種に授与されます。

「ジャパニデザイン特別賞」

日本らしさを持ち、日本の美意識やデザイン性を感じさせる品種に授与されます。

「ライフデザイン特別賞」

高いデザイン性と、消費者にとって扱いやすい特性を持ち、それがあるだけで日々の生活を楽しませ、また、生活空間を豊かにしてくれる品種に授与されます。

「コンテナパフォーマンス特別賞」

(ガーデニング部門)
コンテナとガーデンの両方のパフォーマンスに優れている場合は、「コンテナ・ガーデンパフォーマンス特別賞」と表記します。

「モニター特別賞」

春・秋審査会での一般消費者や買参人等のモニター調査の結果、JFS受賞品種のうち各部門でトップとなった品種に授与されます。(切花部門・鉢物部門のみ)

「フォトジェニック特別賞」

写真を活用した情報発信やコミュニケーションをしたくなるような写真映えの良さを持つ品種に授与されます。

4. ジャパンフラワーセレクション入賞

各審査会で、5名以上の審査員で構成する審査団が採点した結果、10点満点の平均点が7.0以上の品種に授与されます。入賞品種は、上記の1~3の候補となります。

ジャパンフラワーセレクションに入賞した品種は、認定登録を行うことで専用ロゴマークを利用した販売活動等が可能になります。(マークの使用期限はありません)
ロゴマークを使用することで「花業界が推奨する品種」として他との差別化を図ることができます。
JFS認定ロゴマークを利用し、入賞品種のPRIにご活用ください。



過去の日本フラワー・オブ・ザ・イヤ―「最優秀賞」受賞品種

(平成18年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤ―2006 最優秀賞

切花部門：キリンアグリバイオ(株) (東京都) / バラ「ラ・カンパネラ」
鉢物部門：坂本正次 (群馬県) / アジサイ「フェアリーアイ」
花壇苗部門：(株)サカタのタネ (神奈川県) / ビオラ「サンベリーナ プチモルフ」

(平成19年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤ―2007 最優秀賞

切花部門：中曾根健 (長野県) / トルコギキョウ「コサージュグリーン」
鉢物部門：(有)セントラルローズ (岐阜県) / バラ「ピンクノーム」
花壇苗部門：(株)サカタのタネ (神奈川県) / インパチェンス「サンパチェンスラベンダー」

(平成20年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤ―2008 最優秀賞

切花部門：(株)サカタのタネ (神奈川県) / トルコギキョウ「ロジーナ® ラベンダー」
鉢物部門：(株)向山蘭園 (山梨県) / シンビジウム「メモリーズ オブ ユー」
花壇・コンテナ苗等部門：(有)角田ナーセリー (愛知県) / カレンジュラ「まどかチーズトルテ」

(平成21年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤ―2009 最優秀賞

切花部門：京成バラ園芸(株) (千葉県) / バラ「サムライ⁰⁸」
鉢物部門：サントリーフラワーズ(株) (東京都) / ユーフォルビア「プリンセチア ピンクホワイト」
花壇・コンテナ苗等部門：サントリーフラワーズ(株) (東京都) / ビオラ「こんもりビオラ フィオリーナ「スノーホワイト」

(平成22年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤ―2010 最優秀賞

切花部門：國枝バラ園 (滋賀県) / バラ「カルピディーム+」
鉢物部門：(株)登坂園芸 (群馬県) / ルクリア「ココ」
花壇・コンテナ苗等部門：(有)村岡オーガニック (鳥取県) / ペチュニア「マドンナの宝石 ピンク (マウトプッピ⁰ソ)」

(平成23年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤ―2011 最優秀賞

苗物部門：(株)サカタのタネ (神奈川県) / ベゴニア「フォーチュン スカーレット」
*平成23年の切花部門、鉢物部門については、同年3月に発生した東日本大震災の影響で中止となりました。

(平成24年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤ―2012 最優秀賞

切花部門：(有)綾園芸 (宮崎県) / ラナンキュラス「ラックス・アリアドネ」
鉢物部門：島根県 / アジサイ「万華鏡」
苗物部門：(株)エム・アンド・ビー・フローラ (山梨県) / アンゲロニア「セレニータシリーズパープル」

(平成25年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤ―2013 最優秀賞

切花部門：秋田県 / ダリア「NAMAHAJE マジック」
鉢物部門：アイファーマーグループ 蘭工房 (愛知県) / ファレノプシス「ラブリーエフェクト」
苗物部門：(株)エム・アンド・ビー・フローラ (山梨県) / ニチニチソウ「ミニナツ ストロベリー」

(平成26年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤ―2014 最優秀賞

切花部門：(株)ミヨシ(山梨県) / アネモネ「Fi モナリザ ワインホワイト」
鉢物部門：(有)はら園芸 (神奈川県) / シクラメン「里山シリーズ「まほろばの里」」
ガーデニング部門：(株)エム・アンド・ビー・フローラ (山梨県) / ベゴニア「ワッパー レッドブロンズリーフ」

(平成27年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤ―2015 最優秀賞

切花部門：(株)住化農業資材(大阪府) / トルコギキョウ「セレブ ターンブルー」
鉢物部門：(有)さかもと園芸 (群馬県) / アジサイ「KEIKO」
ガーデニング部門：(有)綾園芸 (宮崎県) / ラナンキュラス「ラックス ピュタロス」

(平成28年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤ―2016 最優秀賞

切花部門：秋田県 / ダリア「NAMAHAJE チーク」
鉢物部門：島根県 / アジサイ「銀河」
ガーデニング部門：(株)ハクサン (愛知県) / ペチュニア「スーパーチュニア®ビスタ ミニブルースター」

(平成29年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤ―2017 最優秀賞

切花部門：京成バラ園芸(株) (千葉県) / バラ「カーマインクラシック」
鉢物部門：宇佐美園芸 (愛知県) / エラチオールベゴニア「ルネッサンスブツト NEO」
ガーデニング部門：サントリーフラワーズ(株) (東京都) / スカエボラ「サンク・エール ディープブルー」

(平成30年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤー2018 最優秀賞

切花部門：京成バラ園芸(株) (千葉県) /バラ 「シーアネモネ」

鉢物部門：(有)椎名洋ラン園 (千葉県) /ファレノプシス「ナオミゴールド」

ガーデニング部門：(株)ハクサン (愛知県) /ランタナ「スーパーランタナ ムーンホワイト」

(令和元年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤー2019 最優秀賞

切花部門：(有)たなまち園芸場 (福岡県) /バラ 「レッドワイン&ローズ」

鉢物部門：(株)ハクサン (愛知県) /アジサイ「ラグランジア ブライダルシャワー」

ガーデニング部門：高松商事(株) (千葉県) /バラ「トゥルーブルーム レッドキャプテン」

(令和2年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤー2020 最優秀賞

切花部門：イノチオ精興園(株) (広島県) /キク 「セイフェスト」

切花部門：(有)たなまち園芸場 (福岡県) /バラ 「ブライダルマカロン」

鉢物部門：(有)矢祭園芸 (福島県) /シクラメン「ローゼス ピンクバイカラー万重EX」

ガーデニング部門：(株)ハクサン (愛知県) /ガイラルディア「スピントップ イエロータッチ」

(令和3年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤー2021 最優秀賞

切花部門：(株)ミヨシ (山梨県) /トルコギキョウ「チアライト ピンク」

鉢物部門：久留米花卉園芸農業協同組合 (福岡県) /アジサイ「月虹 (げっこう)」

ガーデニング部門：タキイ種苗(株) (京都府) /ジギタリス「パンサー」

ガーデニング部門：(株)エム・アンド・ビー・フローラ (山梨県) /ペラルゴニウム「レッドエクスプロージョン」

(令和4年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤー2022 最優秀賞

切花部門：鹿児島県/テッポウユリ「咲八姫 (さくやひめ)」

鉢物部門：石原産業(株) (大阪府) /ファレノプシス「Blue Gene (ブルージーン)」

ガーデニング部門：(株)ハクサン (愛知県) /ガイラルディア「スピントップ スターバースト」

(令和5年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤー2023 最優秀賞

切花部門：カネコ種苗(株) (群馬県) /トルコギキョウ「エグゼアンティークピンク」

鉢物部門：(株)ハクサン (愛知県) /シクラメン「イリュージア ピンクラテ」

ガーデニング部門：(株)ハクサン (愛知県) /フロックス「オープニングアクト ピンクアドット」

ガーデニング部門：(株)ハクサン (愛知県) /ブッドレア「パグスター アメジスト」

ガーデニング部門：サントリーフラワーズ(株) (東京都) /ペチュニア「サフィニアプチ さくらもこもこ」



ご存知ですか?このマーク。
「いい花の新基準。」
ジャパンフラワーセレクション。

■ お問い合わせ先 : ジャパンフラワーセレクション実行協議会 事務局
〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-6-17 山一ビル4階
一般財団法人日本花普及センター内
TEL 03-3664-8739 FAX 03-3664-8743
E-mail:jfpc@jfpc.or.jp ホームページ: www.jf-selections.net

